



白石町立白石中学校 学校だより

～ 拓く この道 ～

SHIROISHI 学校教育目標 『志をもち、自ら学び、未来を拓く 輝きに満ちた生徒の育成』

令和8年4月13日 No.1

文責 校長 谷口 一宏

□令和8年度がスタートしました！□

校訓「拓く 輝く 強く」のもと、学校教育目標「志をもち、自ら学び、未来を拓く 輝きに満ちた生徒の育成」の具現化に向け、教職員一同力を合わせ誠心誠意取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

4月7日(火)に始業式を行いました。始業式では2・3年生の生徒に向けて、「小さな一歩の継続」を意識してほしいという話をしました。その中で、「1.01の法則」「0.99の法則」の話をし、自分の将来の夢を実現させるために、目標を持ち、毎日少しずつ努力を重ねていってほしいと伝えました。1年間を通して自分の可能性を拓げるために、できることから始めよう、挑戦しようと話しました。この1年間、しっかりと頑張っていきましょう。

1.01の法則 $1.01^{365}=37.8$
こつこつ努力すれば、やがて大きな力になります

0.99の法則 $0.99^{365}=0.03$
逆に少しずつサボれば、やがて力がなくなります

□転入職員の紹介□

この度の定期異動で、17名の教職員が赴任しました。保護者・地域の皆様には、これから大変お世話になります。前任者同様、よろしくお願いいたします。

□第3回入学式を挙行了しました。□

4月10日(金)、新入生、在校生、新入生保護者の皆様、来賓の皆様、そして教職員が参加をして、厳粛な中にも和やかな雰囲気の中で第3回の入学式を挙行することができました。新入生の皆さんや保護者の皆様方には、心よりお祝いを申し上げます。新入生167名を迎え、全校生徒529名で令和8年度の白石中学校がスタートしました。

新入生は、真新しい制服に身を包み、凜とした姿で入学式に臨むことができました。新たな決意が感じられる振る舞いで、今後の成長がとても楽しみです。式辞では、以下のような話をしました。ご家庭でも話題にしていただけたいと思います。



○校長式辞より(一部抜粋)

167名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本校の在校生、並びに教職員一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。皆さんは、今日、晴れて白石中学校の一員となりました。これから始まる中学校生活に「よし、頑張るぞ」という強い決意を抱く一方で、「大丈夫かな」という不安もきつ

とあることでしょう。

町内8小学校から入学し、これから多くの人達と新たに関係を築くこと、教科ごとに先生が変わること、部活動や生徒会活動のことなど、大きな変化に戸惑うことがあるかもしれません。しかし、これまでの小学校六年間で培ってきた力を信じて、新たな気持ちで、積極的にいろいろなことに挑戦してほしいと思います。

さて、新入生の皆さんが、自分の夢や目標を実現させることができるよう、皆さんに意識してほしい言葉を送ります。

それは「小さな一步の継続」です。

先日の始業式でも、二年生・三年生に伝えました。

大きな目標を立てることはとても素晴らしいことです。しかし、それを達成するためには、「今、何をすべきか考え、毎日、少しでも努力していく」ことがとても大切です。

例えば

- ・「挨拶を自分からする」
- ・「誰かを傷つけることは言わない」
- ・「毎日、自分が決めた時間は机に向かう」



こうした、誰にでもできる当たり前のことを、中学校3年間の中で、だれにも負けなくらい続けてみてください。その積み重ねが、皆さんを想像もしなかった高い場所へ連れて行ってくれます。

そのことをあらわす「1.01 0.99の法則」という言葉を生徒玄関に掲示しているので、後でみてください。学校は「学びの場」であると同時に、「失敗してもいい場所」です。新しいこと、少し難しいことにどんどん挑戦して行ってほしいと思います。

私は、中学校3年間は「社会に出るための準備期間だ」と考えています。夢と希望を見失うことなく、自ら考え、行動し、解決を目指す生き方が、これから先、高校生活や社会に出たときにとても大切になると思っています。そして、そのことを達成するためには、粘り強く「小さな一步を継続する」努力をしていくことが必要です。中学校三年間で、みんなで協力しながら、高めてほしいと思います。

□職員および部活動顧問の紹介□

今年度の職員の担当および部活動顧問を紹介します。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。